

ええ、話しつこ聞くべがあ第2弾 西木グリーン・ツーリズム研究会講演会

1月19日、西木グリーン・ツーリズム研究会（藤井けい子会長）主催の講演会が、西木温泉クリオンを会場に開催されました。

当日は、伝統食文化研究家の陸田幸枝さんを講師に「西木の伝統食を活かした体験交流について」という演題で講演が行われ、約60人が参加しました。

講師の陸田さんは「伝統食には安全で安心な地元のものが使われ、先祖代々の知恵が活かされている。今の食べ物1つひとつには化学物質が使われ安全だが、それらを多く食べるとどうなるかわからない」など、安心でおいしい伝統食の良さを語ってくれました。



(財)東北特定郵便局長協会 にしき園へ車イスを寄贈

(財)東北特定郵便局長協会から仙北市介護老人保健施設にしき園へ車イス2台が寄贈され、1月20日に寄贈式が行われました。

(財)東北特定郵便局長協会は、「地域に根ざし、地域に貢献する」という考えを原点に、毎年ボランティア活動や施設への寄附などを行っています。今回はその活動の一環として車イスを寄贈することにしました。

当日は、上松木内郵便局鈴木英二局長などが訪れ、車イスをにしき園へ引き渡しました。

鈴木局長は「毎年、地域の方に喜んでいただきたいと思い活動をしています。今年はにしき園で車イスが不足していると聞き寄贈することにしました。これからも、地域の方々に喜んでいただけるように活動を続けたいと思います」とあいさつがありました。



J A秋田おばこ職員と市職員 除雪ボランティアを実施



J A秋田おばこの職員と市職員が協力して、1月19日、要支援世帯の除雪ボランティアを実施しました。

これは、高齢者世帯などから除雪の依頼があって「急を要する」と判断した世帯を訪れ、屋根の雪を下ろしたり、屋根から落ちた雪を寄せました。

作業を見守る高齢者は、「1人では何もできず、助けていただいた」と、涙ながらに喜んでいました。

一方、次のような事件も発生しています。

～生保内交番から～

男性2人がお年寄り宅を訪問し、除雪の話をきっかけ言葉巧みに料金をだましとり、除雪をしないで帰った事件が発生しています。

見知らぬ男の人がお年寄り宅を訪問し、除雪の話をしても断るなど、注意してください。

北都銀行が市立角館総合病院へ プラズマテレビを寄贈！

このほど、株式会社北都銀行から市立角館総合病院へプラズマテレビが寄贈されました。

北都銀行は、昨年5月に創業110周年を迎えた記念として、9月に町村合併して新たに発足した「仙北市」の誕生を記念し、病院に来る患者さんたちが待合室で心を癒すことができるよう最新式のプラズマテレビを寄贈したもので、1月19日に北都銀行常務取締役の倉部稻穂氏が仙北市田沢湖庁舎を訪れ、石黒市長に目録を手渡しました。

角館総合病院では、寄贈いただいたテレビを内科外来の待合室に設置。多くの患者さんから喜ばれていました。



石黒市長に目録を手渡す倉部常務（左）